

安全に過ごすために

令和5年度 冬休みのしおり

＜冬休み期間＞
 町内各小中学校→12月23日(土)～令和6年1月14日(日)
 弟子屈高等学校→12月23日(土)～令和6年1月15日(月)

- ▶命を大切にしよう
- ▶生活のリズムを守ろう
- ▶非行を起こさないようにしよう
- ▶事故には充分に注意しよう

- ・外出するときには、帰宅時間や行き先を保護者に必ず伝えましょう。
- ・ゲームセンターやカラオケボックスなどの遊技場を利用する際は、学校のルールを守りましょう。
- ・軒下や雪山、河川や湖の立入禁止区域など、危険な場所には行かないようにしましょう。
- ・帰宅時間を守りましょう（小学校・中学校・高校で異なります）。
- ・小中学生のみでの外泊は禁止です。
- ・計画的に学習に取り組み、苦手な範囲を復習しましょう。
- ・「弟子屈町メディアール」を守り、インターネットを通じたトラブルには充分気をつけましょう。

町民の皆さんへ

間もなく子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。冬休み期間は子どもが地域に出て過ごす時間が多くなります。町民の皆様におかれましては、見守りの輪を広げ、時には声をかけていただけるとありがたく存じます。地域の子どもたちに関心を持っていただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

一方、インターネット等を介したトラブルが大きな社会問題になっています。どこに住んでいても犯罪に巻き込まれる危険性があります。各家庭におかれましては、スマホやゲーム機器等の使用にかかわる家庭でのルールづくりやフィルタリングの設定、「弟子屈町メディアール」の活用などを通して、子どもたちを守っていただければと思います。

弟子屈町生徒指導連絡協議会・弟子屈町教育委員会

弟子屈町	弟子屈防犯協会	川湯防犯協会	弟子屈町少年補導委員会
弟子屈警察署 ☎482-2110	川湯駐在所 ☎483-2151		
弟子屈小学校 ☎482-2044	川湯小学校 ☎483-2041	和琴小学校 ☎484-2061	美留和小学校 ☎482-1097
弟子屈中学校 ☎482-2071	川湯中学校 ☎483-2337	弟子屈高校 ☎482-2237	

地域計画(目標地図)に係る今後の取組みについて

広報11月号7ページにてお伝えしています地域計画に係る取組については、アンケートや話し合いの実施に向けて準備を進めているところです。地区説明会の詳細は、1月号以降の広報およびホームページでお伝えしますので、営農している地区の説明会へ参加をお願いいたします。

問い合わせ先/弟子屈町農林課農政係 TEL:482-2936 弟子屈町農業委員会 TEL:482-2949
 メール:nourin@town.teshikaga.hokkaido.jp

弟子屈町 地域計画

No.21 弟子屈町生徒指導連絡協議会便り

令和5年12月1日

弟子屈町メディアール

携帯電話やスマートフォンは家庭間の連絡や防犯にも役立ち、大変便利なものですが、使い方によっては学習や生活に悪影響を及ぼし、また危険やトラブルを伴うこともあります。すでに取り組まれている家庭もあるとは思いますが、使用させる場合は必ず家庭でのルールを決め、確認しましょう。弟子屈町の全家庭で守ってもらいたい最低限のルールをお知らせします。

①携帯電話やスマホ、ゲーム、テレビ等の使用時間は1日2時間以内にとしましょう。

北海道教育委員会では、1日のメディアール使用・テレビ視聴時間を2時間以内と推奨しています。また、脳科学の観点から2時間以上の使用は脳の発達に支障が出るという研究も発表されています。

学習、運動、読書、家族との団らんの時間を含めた、1日の生活バランスを考えた上でも妥当と思われる時間です。2時間以上使用する状況が続くと、「スマホ依存症」につながる恐れがあります。

②使用時間帯 小学生は午後8時30分まで、中学生は午後9時30分までにしましょう。

スマートフォンやタブレットの画面から出るブルーライトが目に入り続けると、脳が眠るまでの時間が遅くなるという科学的実証があります。これにより布団に入ってから寝ているものの、実際には脳が眠っていないため無意識のうちに睡眠不足になってしまいます。そのためにも使用終了時刻をしっかり決め、使用後の場所をスマートフォンの充電場所を置くことで、よりよい睡眠環境を整えることができます。

③書き込みなど情報を発信する際には責任を持ちましょう。

ほとんどのSNSでは匿名の書き込みが可能になっていますが、使い方がよければ、被害者になるだけでなく加害者になってしまうことがあります。誹謗・中傷の書き込みがはじめに発展し、最悪の場合、自殺につながってしまうことが近年多く発生しています。

また、書き込んだ情報から個人が特定され、つけ狙われることにもつながりかねません。自分の安全を守るためにも情報発信には気をつけましょう。

弟子屈中学校 生徒たちの活動

今年度は新型コロナウイルス感染症への対策も落ち着き、弟子屈中学校でもコロナ以前とほぼ同じ状況で各行事に取り組みことができました。とはいえ、3年間制約された状況下が続いたため、生徒はコロナ以前の弟子屈中学校の行事を体験していませんでした。そのため、新たな形での行事を、生徒会を中心とした生徒・教員が協力して作り上げています。

今年度の体育祭は、保護者や町民の方々に制限なく観覧していただき開催することができました。当日はあいにくの天気でしたが、肌寒く小雨が降る中でも、生徒たちは元気に走り回り、玉入れ、縄跳び、綱引きなどの競技にも一生懸命になって取り組みました。文化祭も体育祭同様、制限なく公開し、たくさんの方々に中学校に足を運んでいただきました。

生徒会書記局が考えた「青春したい宣言」をスローガンに、各学年で工夫を凝らした演劇やダンスなどのステージ発表、3年生がダンボールで制作した巨大な「ネコバス」、各学級が心を込めて歌った合唱発表が行われました。文化祭当日は生徒たちが

この日のために協力して取り組んできた成果に大きな拍手が送られました。また、今年はコロナ前に行われていた生徒会企画が復活し、有志による歌やパティン、サッカーのリフティング、ルーレットの発表など多種多様な演目が披露され、会場を大いに盛り上げました。

文化祭が終わったあとは、生徒会書記局は活動の中心が3年生から2年生へと引き継がれた新たな体制となりました。新生徒会書記局も新たな弟子屈中学校の伝統を作るため奮闘してくることでしよう。

弟子屈町生徒指導連絡協議会事務局からのお知らせ

今年も、本格的な冬を感じる季節となりました。

本協議会の理念である「町民が一体となって、児童・生徒の健全育成に関わっていく」と、今後も関係各団体からの情報発信や、町民の皆様への情報提供の場にしていきたいと考えております。また、町内での子どもたちの様子でお気づきのことなどがございましたら是非お知らせください。事務局(弟子屈町立弟子屈中学校) 電話 482-2071